



国際ロータリー会長 田中 作次
 第2730地区ガバナー 山下 皓三
 鹿児島市内分区分ガバナー補佐 松田 泉

2012~2013年度 国際ロータリーのテーマ **奉仕を通じて 平和を**

事務局・例会場 鹿児島東急イン
 〒890-0053 鹿児島市中央町5-1-9F
 TEL 090-5295-2736
 FAX 099-251-5290
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30

会 長 野元 博志
 会長エレクト 庄司 教克
 幹 事 赤塚 晴彦
 編 集 会報・広報委員会

Eメール kswrc@po5.synapse.ne.jp ホームページ <http://www.ri2730.org/southern/>

第734回例会 平成24年12月6日(木) プログラム「年次総会」

Vol. 17-22

前回第733回例会(11月29日(木))の報告 於: 東急イン

【会長アドレス】会長 野元博志

庄司会長エレクトには、当クラブ細則第3条第1節に則り、12月6日総会において投票される2013-2014年度役員・理事候補者の氏名の発表をお願いいたします。

今日のプログラムはかごしま障害者就業・生活支援センターの主査支援員 下菌左和子さんの外部卓話です。今年度前半の卓話は、社会奉仕の障害者支援事業に鑑みて障害者に関する内容にさせていただきました。今日は実際に障害者の為に就業・生活の支援をされておられる立場からお話をさせていただければと思います。

さて、今日は8月31日から行われたロータリーの第11回日韓親善会議で田中作次会長が講演されたあるストーリーについて紹介してみます。皆さんもよく知っている人物、アルフレッド・ノーベル、ノーベル賞の提唱者の話です。

アルフレッド・ノーベルは兵器製造者だったという事ですが。ご存知でしょうか?彼はダイナマイトの発明者です。爆薬を製造し、販売することで巨万の富を築きました。ではどのようにして、ノーベル賞の設立に至ったのでしょうか。それは偶然の出来事から始まりました。アルフレッド・ノーベルの兄がなくなった時のことです。フランスの新聞社がこのニュースを取り間違えて、アルフレッド・ノーベルの死亡記事を掲載してしまいました。ノーベルにとっては、これが類まれな機会となりました。ほかの人が自分のことをどう思っているのか、自分が世界に何を残したのかを知ることが出来たのです。そこで目にしたのは、惨憺たるものでした。彼の死亡記事にはこう書かれていました。

「可能な限りの短い時間で、かつてないほど大勢の人間を殺害する方法を発見した人が亡くなった」。ノーベルがほかの人のために良いことを行ったことは、一言も書いてありませんでした。この経験が彼の人生を変えました。彼は、自分が発明家であり、ビジネスマンであると考えていました。しかし、ほかの人はそのように考えていませんでした。

もっと違った功績を残したいと思うようになったノー

ベルは、新たな功績を残そうと努め、自らの遺書を書き換えました。そして、ノーベル賞が設けられ、彼の資産でこの賞が運営されることになったのです。

現在、アルフレッド・ノーベルの名前を聞くと、人類のために貢献を果たした人を連想します。他者のために多くをささげた人々を思います。そして、平和を考えます。私たちの多くは、自分が死んだ後に何が残るかを知ることにはないでしょう。しかし、人生の一日、一日、自分のベストを尽くし、世界をこれまでよりも良い場所にするチャンスがあります。私は、ほかの人の役に立つことが、人生でいちばん大切なことだと考えます。これは、ロータリーを通じて学んだことです。と、述べられ他者のために生きようとすれば、視点や考え方が変わり、優先順位も変わってきます。みんなにとっていちばん良いことは何かを考えるようになり、自分のことは二の次となります。お互いのことを考えてこそ、みんながより幸せになり、より平和な世界がつけられるようになると思います。と、結んでおられます。正に「超我の奉仕」です。ほかの人の役に立つことが、人生でいちばん大切なこと。この思いから、今年度のテーマ「奉仕を通じて平和を」について理解することが出来ます。再度熟考してみたいと思います。

【ゲスト】(卓話者)かごしま障害者就業・生活支援センター 主査支援員 下菌左和子様

【米山記念奨学会寄付】11/29 小山田吉治君

【ロータリー財団寄付目標達成者】11/29
 小山田吉治君・夏迫文男君

《次回(第735回)例会のお知らせ》

日時: H24年12月13日(木) 12:30~13:30

場所: 東急イン2F

プログラム: クラブフォーラム(ロータリー財団委員会)

・12/20(木) 家族例会 18:30~

・12/27(木) クラブ定款に基づき休会

鹿児島サザンウインドロータリークラブ

2012~2013年度 クラブテーマ「ロータリーを意識し、奉仕を楽しもう!」

【ニコニコBOX】

◆下菌左和子様

◆野元博志君

下菌さん、本日の卓話有難うございます。

感謝してニコニコします。

◆国師博久君

先日、会長より店子の下菌さんの卓話があることを聞きました。今日は楽しみにして来ました。

どうぞよろしく願い致します。

◆小山田吉治君

鹿児島からJリーグを！森市長のマニフェストにJリーグへの昇格を目指すサッカーチームの活動を支援しますとあります。いよいよ新しい年度はJリーグへ向けて動き出します。ヴォルカ鹿児島のチラシを持って来ました。よろしく願います。

◆高岡茂君・川原篤雄君・福石堅郎君・池田耕夫君

赤塚晴彦会員、文部科学大臣表彰（H24. 11. 13）受賞おめでとうございます。衷心よりお慶びとお祝いを申し上げます。職業奉仕委員会よりスマイルです。

◆川原篤雄君

庄司さん、ありがとうございました。感謝です。

《ニコニコBOX累計額 ￥149,000-》

【プログラム】ゲスト卓話

かごしま障害者就業・生活支援センター
主査支援員 下菌左和子様



「障害者就業・生活支援センターの活動について」

①障害者就業・生活支援センターとは

- ・法律「障害者の「雇用の促進等に関する法律」
- 障害のある方の就職を進めるための法律
- ・目的 障害者の身近な地域で雇用・保健・医療・福祉・教育等の関係機関の連携拠点として、就業面と生活面の一体的な相互支援を行う。
- 働くことの支援・生活することの支援。

鹿児島県内には5ヶ所の支援センターがある。

②就業面の5つの支援

- 1) 職業相談
- 2) 基礎訓練、職業準備支援
- 3) 職場見学、実習
- 4) 就職に向けた準備
- 5) 職場への定着支援

③生活面の4つの支援

- 1) 健康管理
- 2) 福祉サービス利用
- 3) 経済生活
- 4) 余暇活動 各々に関する事

④安定した職業生活のために

本人、企業、支援のバランスの調和があって雇用創出が生まれる。

⑤定着支援のイメージ

「仕事人が人を豊かにする」と実感している。「金銭面はもちろん、働く中で責任感や思いやりが生まれていく。そんな人としての成長に立ち合えるのがうれしい。

＜家族例会のご案内＞

今年最後の例会は、家族例会です。
親睦委員会ではゲーム（思案中）、景品等を準備して皆様のご参加をお待ちしております。
ご家族お誘い合わせ上、ご出席下さいませ様
お願い申し上げます！

日時：H24年12月20日（木）18:30～

場所：東急イン2F

会費：会員3,000円、

ご家族大人（中学生以上）

2,000円

（小学生・幼児 無料）



～～国際大会のご案内～～

2013年の国際大会は、6月23～26日、ポルトガルのリスボンで開催されます。登録の1次締切りは、12/15（土）です。

詳しくは下記のHPをご覧ください。

<http://www.riconvention.org/ja/2013/>



出席報告	会員数	出席数	出席率%
第733回11月29日(木)	50 (48)	36	75.00
第731回11月15日(木)訂正	50 (48)	45	93.75

市内他RC例会プログラム★は記帳受付有（ホームクラブ 例会場）

鹿児島RC 12/7(金) ゲスト卓話 興津立夫様 (山形屋)
中央RC 12/10(月) 年次総会 高校生交流会報告 (山形屋)
東南RC 12/11 (火) 会長・幹事 半期を終えて (サロイナル)
城西RC 12/11 (火) 年次総会 (東急イン)
南RC 12/12(水) 新春合同例会について
多賀城RCからのDVD鑑賞会 (サロイナル)
西RC 12/12(水) 年次総会 (山形屋)
西南RC 12/12(水) 年次総会 (ゆうづき)
東RC 12/13(木) 年次総会 (山形屋)
北RC 12/13(木) クラブ協議会（ライラ関係）
姉妹盟約改更の報告 (東急ホテル)